

図書だより

10月

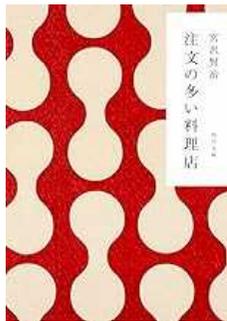
田原本町立北中学校
令和6年10月4日
第5号

ビブリオバトル!

毎年行っているビブリオバトルを、今年度も実施しました! 読書感想文を書いたので、構成は頭の中に入っているはず...ということで、2学期が始まって間がないこの時期に実施しました。みんな、自分のおすすめの本を一生懸命プレゼンしていました。各グループで予選を行い、グループのチャンプを決めた後、学級で決勝戦を行いました。予選を通過したチャンプ本を紹介するので、他学年の皆さんもぜひ読んでみてください。自分では選ばないような本にも、ぜひこの機会に挑戦してみてください。

2年1組

2年1組では6人のグループチャンプの中から、『注文の多い料理店』が学級チャンプに輝きました! かなり昔の作品ですが、根強い人気がある作品です。はじめは「どういうこと?」となりますが、読んでいくうちにあることに気がつき、読者は登場人物の行動にハラハラドキドキしていきます。また、『注文の多い料理店』だけでなく、他の作品も掲載されているのもおすすめポイントです。



「注文の多い料理店」/宮沢 賢治 (KADOKAWA)

二人の紳士が訪れた山奥の料理店「山猫軒」。扉を開けると、「当軒は注文の多い料理店です」の注意書きが。岩手県花巻の畑や森、その神秘的ななかで育まれた九つの物語からなる童話集を、当時の挿絵付きで。

「続 窓際のトットちゃん」/黒柳 徹子 (講談社)

国民的ベストセラー、42年ぶり、待望の続編! 国内で800万部、全世界で2500万部を突破した『窓ぎわのトットちゃん』。世界中で愛されている、あのトットちゃんが帰ってくる!

泣いたり、笑ったり……トットの青春記。

【内容】

- ・東京大空襲の数日後、青森を目指して、1人夜行列車に乗ったトットを待ち受けていた試練とは?
- ・疎開先の学校で、みんなと仲良くなりたいトットが考えた方法は? など



「アルジャーノンに花束を」/ダニエル・キイス (早川書房)

32歳になっても幼いような知能しかないチャーリー・ゴードン。そんな彼に夢のような話が舞いこんだ。大学の先生が頭をよくしてくれるというのだ。これにとびついた彼は、白ネズミのアルジャーノンを競争相手に検査を受ける。やがて手術によりチャーリーの知能は向上していく……天才に変貌した青年が愛や憎しみ、喜びや孤独を通して知る人の心の真実とは? 全世界が涙した不朽の名作。

「カモメになったペンギン」/ジョン・P・コッター (ダイヤモンド社)

リーダーシップの権威であるJ.コッターが、自身の提唱する「組織変革を成功させる8段階のプロセス」を幅広い層に、わかりやすく示したビジネス寓話。組織変革のダイナミズムや、それを成し遂げるためのリーダーシップのエッセンスが、ペンギンのコロニーを舞台とした物語に凝縮されている。



「余命1年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話。」/森田 碧 (ポプラ社)

高校一年の冬、早坂秋人は心臓病を患い、余命宣告を受ける。絶望の中、秋人は通院先入院している桜井春奈と出会う。春奈もまた、重い病気で残りわずかの命だった。秋人は自分の病気のことを隠して彼女と話すようになり、死ぬのが怖くないと言う春奈に興味を持つ。自分はまだ恋をしてもいいのだろうか? 自問しながら過ぎる日々に変化が訪れて……? 淡々と描かれるふたりの日常に、儂い美しさと優しさを感じる、究極の純愛小説。

「はたらく細胞」/時海 結以 (講談社)

体内をめぐる酸素をお届けしている赤血球(主人公)は、方向音痴。侵入した細菌を駆除するのは、クールで強い白血球(好中球)。大ベストセラーの体内細胞擬人化漫画『はたらく細胞』が小説で楽しめる!

累計150万部を超えるベストセラーとなった体内細胞擬人化漫画、『はたらく細胞』。その数一人あたり、およそ37兆個。細胞の数だけ仕事(ドラマ)がある! そのおもしろさをぎゅーっと詰め込んだ小説ができました!



2年2組

今話題の『変な家』シリーズが、2冊ともチャンプに残りましたが、その中でも『変な家2』が学級チャンプに選ばれました! シリーズといっても、1と2に内容の関連はなく、全く別のお話として読めるそうです。私もまだ読んでいたことがなかったのですが、みなさんの読書感想文を読んであらすじを知り、思わず本屋に行って本を買ってしまいました。みなさんもぜひ読んでみてください。



「変な家2」／雨穴（飛鳥新社）

この本には、数ある「変な家」の中から、11軒に関する調査資料を収録している。一見、それぞれの家は無関係に思えるかもしれない。しかし、注意深く読むと、奇妙な梅狩りが浮かび上がってくる。

前作に続き、フリーライターの筆者と設計士・栗原のコンビが不可解な間取りの謎に挑む。

すべての謎が一つにつながったとき、きっとあなたは戦慄する！

「変な家」／雨穴（飛鳥新社）

謎の空間、二重扉、窓のない子供部屋--間取りの謎をたどった先に見た、「事実」とは!?

知人が購入を検討している都内の中古一軒家。開放的で明るい内装の、ごくありふれた物件に思えたが、間取り図に「謎の空間」が存在していた。

知り合いの設計士にその間取り図を見せると、この家は、そこかしこに「奇妙な違和感」が存在すると言う。

間取りの謎をたどった先に見たものとは……。



「成瀬は天下を取りに行く」／宮島 未奈（新潮社）

2020年、中2の夏休みの始まりに、幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍に閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといのだが…。M-1に挑戦したかと思えば、自身の髪で長期実験に取り組み、市民憲章は暗記して全うする。

今日も全力で我が道を突き進む成瀬あかりから、きっと誰もが目を離せない。

2023年、最注目新人が贈る傑作青春小説！

「ぼくらが死神に祈る日」／川崎 七音（KADOKAWA）

突然の事故で姉を失った高校生の田越作楽。悲しみにくれる葬儀の日、それと出会う。

「契約すれば死者をも蘇らせる」

“神様”の正体は、人の寿命を対価に願いを叶える“死神”だった。

余命4ヶ月。寿命のほとんどを差し出し姉を取り戻した作楽だが、その世界はやがて歪み始める。かつての面影を失った姉。嘲笑う死神。苦悩の果て、ある決断をした作楽に、人生最後の日が訪れる――。



「吹部ノート」／オザワ部長（ベストセラーズ）

「吹奏楽の甲子園」と呼ばれる全日本吹奏楽コンクール。全国大会金賞を目指し、日々厳しい練習に励む部員たちが綴ったノートにはどんな想いがこめられているのか。

安城学園、武生商業、大阪桐蔭、東海大付属高輪台、出雲、八王子学園八王子。強豪校を中心に6月から11月に開催される全国大会までを取材。友情・努力・涙・葛藤・プライド…。ひたむきな高校生の青春を追いかけたノンフィクション・ドキュメント。

「鳥居の向こうは知らない世界でした。」／友麻碧（幻冬舎）

孤独な女子大生・千歳は、二十歳の誕生日に神社の鳥居を超え「千国」という異界に迷い込む。イケメン仙人の薬師・零に拾われ彼の弟子として働くが、「この安本丹!」と叱られる毎日。しかし、客を癒やす薬膳料理を作るうちに、ここが自分の居場所に……。そんな中、夢で自分を探る家族の姿を見てしまう。ほっこり指定コンビの異世界幻想譚、開幕!



7月の多読賞

順位	1年生	冊数	順位	2年生	冊数	順位	3年生	冊数
1		5	1		11	1		3
2		4	2		6	2		2
3		3	3		5			2
		3			5			
					5			
					5			
			8		4			
					4			
					4			



9月の多読賞

順位	1年生	冊数	順位	冊数	順位	3年生	冊数
1		8	1	6	1		3
2		4	2	4	2		1
3		3		4			1
		3	3	3			1
		3		3			1
		3	4	2			
		3					